

日本都市学会ニュース NO. 42

2016. 07. 07

発行 日本都市学会 〒460-0008 名古屋市中区栄4-12-26 栄CDビル5A OASIS都市研究所内
 TEL 052-252-7741/FAX 052-251-5058
 郵便振替 00130-0-512255/三菱東京UFJ銀行栄町支店普通口座 0126767
 <e-mail>info@toshigaku.org <ホームページ>http://www.toshigaku.org/

日本都市学会第63回大会を開催します

日本都市学会第63回大会は、2016年10月28日(金)から10月30日(日)の間、愛知県岡崎市の岡崎市図書館交流プラザ(りぶら)を会場として、「地方創生と観光まちづくり」をテーマに、下記のスケジュールで開催されます。

研究発表をご希望の方は、8月15日(月)必着で、中部都市学会事務局までお申し込み下さい。詳細は、別途お送りする「大会開催のお知らせ」あるいは日本都市学会ホームページをご覧ください。

プログラムは9月中旬に決定しますので、その後お手元にお届けする予定です。

大会スケジュール

10月28日(金)
 午後 エクスカージョン
 10月29日(土)
 午前 研究発表Ⅰ
 午後 基調講演・シンポジウム
 日本都市学会賞授賞式
 日本都市学会総会
 夕方 懇親会
 10月30日(日)
 午前 研究発表Ⅱ
 午後 特別セッション「新しい都市学の成立を目指して」

「新しい都市学の成立を目指して」 -特別セッションを開催します

2011年度に、戸所隆会長(当時)より提案され、新しい都市学の成立を目指したワーキンググループ(委員長 高田弘子)が設置されました。以来、各地域都市学会において議論がなされてきておりますが、5年を経過しましたのでこれらの成果をまとめるために第63回大会(岡崎大会)に特別セッションを設けることになりました。

大会最終日10月30日(日)の午後をこのセッションにあてることとし、各地域都市学会の推薦を受けた会員から報告をいただき、その後に戸所隆氏をコーディネーターとして討論を行ってとりまとめる

予定です。この成果は、年度内にとりまとめ、年報VOL.50に掲載します。

特別セッションで報告を行う各地域都市学会の会員は以下の方々を予定しています。

- ①北海道 中鉢令兒(北海商科大学教授)
- ②東北 増田 聡(東北大学大学院教授)
- ③関東 浦野正樹(早稲田大学教授)
関東都市学会研究活動委員会
- ④中部 三井 栄(岐阜大学教授)
- ⑤近畿 松沢俊雄(大阪市立大学名誉教授)
小長谷一之(大阪市立大学教授)
- ⑥中四国 平 篤志(香川大学教授)
- ⑦九州 堤 昌文(西日本工業大学研究センター客員教授)

多くの会員の皆様の参加をお待ちしております。

2015年度第1回常任理事会報告

2015年度第1回常任理事会は、2016年3月20日(日)13時30分から名古屋市内の名古屋都市センター第4会議室で開催され、堂前亮平会長、森傑、田淵義英、土居洋平、磯部友彦、大塚俊幸、小長谷一之、外井哲志(代理:堤昌文)の各常任理事、杉野尚夫事務局長が出席しました。

議事の概要は以下のとおりです。

1 分散事務局報告

1-1 年報担当事務局

年報担当事務局より、年報48号発行にともなう経費等について報告がありました。また、年報49号の発行計画の報告があり、7月に刊行予定とのことでした。

1-2 学会賞担当事務局

学会賞担当より、学会賞の推薦依頼の経過報告がありました。

1-3 論文審査担当事務局

論文審査担当より、3月11日現在の審査の経過と今後の予定の報告がありました。また、審査委員の任期切れに伴い、後任委員の推薦依頼が、各地域都市学会にありました。

2 第62回大会報告

関東都市学会より第62回大会(上越市)の報告

がありました。合わせて会計報告がありました。

3 第63回大会について

中部都市学会から、第63回大会の予定について、詳細な報告がありました。大会は、10月28日から30日にかけて、愛知県岡崎市で開催されます。

また、これに合わせて、これまで数年にわたって各地域都市学会で議論されてきた「新しい都市学の成立を目指したワーキンググループ」の成果をまとめるために、特別セッションを設ける案が提案されました。特別セッションに各地域都市学会から発表者を推薦してもらうことになりました。詳細は、本部事務局に一任されました。

4 2015年度事業報告および決算見込案

4-1 2015年度事業報告案

本部事務局から、2015年度の事業報告案が報告されました。

4-2 2015年度決算見込案

本部事務局から、2015年度決算見込が報告されました。

5 2016年度事業計画および予算案

5-1 2016年度事業計画案

本部事務局から、2016年度事業計画案が報告されました。

5-2 2016年度予算案

本部事務局から、2016年度予算案が報告されました。

6 その他

6-1 会員数の増加方策の検討について

会計監査より提案のあった会員数の増加方策の検討について、本部事務局より、過去20年間の会員数の増減状況の報告があり、近年、かなりの増加傾向を示していることから、会員数の増加のための委員会設置等は、当面様子を見ることにしたいという事務局の提案が了承されました。

2016年度第1回理事会報告

2016年度第1回理事会は、6月12日（日）13時30分から名古屋市内の名古屋都市センター第2会議室で開催され、堂前亮平会長、熊田俊郎、井上繁、林上、碓井照子、山崎健、浅見良露の各理事、森傑、田淵義英、土居洋平、磯部友彦、大塚俊幸、山下博樹、外井哲志の各常任理事、「新しい都市学」担当の戸所隆、高田弘子、杉野尚夫事務局長が出席しました。

議事の緒概要は以下の通りです。

1 常任理事および理事の変更、交替について

中四国都市学会の役員異動に伴い、由井義通常任理事に代わって山下博樹氏が常任理事に就任することになりました。なお、理事も、寺谷亮司、豊田哲也氏が、由井義通、川田力氏に替わりました。

2 2015年度事業報告および決算報告案

3-1 2015年度事業報告案

3-2 2015年度決算案

2015年度事業報告および決算報告がありました。合わせて監査報告書も提出され、原案どおり承認されました。

3 2016年度事業計画および予算案

4-1 2016年度事業計画案

4-2 2016年度予算案

2016年度事業計画および予算案が説明されました。今年度の事業計画の中で例年と異なるのは、「次期会長、監事の選出」および「本部事務局等の移転の決定」です。また、予算案においては、大会関係費を10万円増額することが提案され、了承されました。

4 論文審査事務局報告

論文審査事務局から、論文の投稿状況および判定結果について報告がありました。また、2016・2017年度の論文審査委員の提案があり、基本的に了承され、正副委員長の決定を含めて次回理事会において決定されることになりました。

5 年報事務局報告

年報担当事務局から年報第49号の編集状況等について報告がありました。

6 学会賞事務局報告

学会賞担当事務局から、学会賞等のノミネート状況が報告されました。日本都市学会賞（奥井記念賞）が2点、日本都市学会特別賞（学術共同研究）が1点、日本都市学会論文賞が13点でした。そのなかで、日本都市学会賞（奥井記念賞）と日本都市学会論文賞の両方に同じ会員がノミネートされたことについて議論がなされました。結論として、それぞれについて審査を行い、両方とも受賞対象となった場合は、日本都市学会賞（奥井記念賞）を優先することになりました。

7 第63回大会について

第63回大会について、中部都市学会から「大会開催のお知らせ」等について報告がありました。昨年問題にされていた研究発表の申込資格について、①発表申込者は会員（入会手続き中のものを含む）に限る、②口頭発表者（1名のみ）を明示する、③口頭発表は一人一回限りとするなどが確認されました。

8 特別セッションについて

「新しい都市学の成立を目指して」特別セッションについて、実施要領が提案され、各地域都市学会から推薦された報告者が原案どおり承認されました。

9 第64回大会について

第64回大会について、東北都市学会から2017年10月27日～29日まで、宮城県石巻市で開催する方

向で検討中であるとの報告がありました。

10 2017・2018年度会長推薦選挙について

次期会長の推薦選挙について実施要綱が提案され承認されました。

11「日本都市学会会費納入について」の改正

日本都市学会会費納入について、第4条を「地域都市学会は、地域都市学会名簿に登録された会員数のうち、会費免除者をのぞく会員数に4,000円を乗じた金額の85%を本部へ納入する」と改正されました。改正の理由は、納入会費計算の単純化を図るためとの説明でした。

12 北海道所属会員の退会処分について

北海道都市地域学会所属の会員で、住所不明のため3年以上にわたって会費滞納者1名を日本都市学会会則第9条第2項により退会させるとの提案が承認されました。

13 会員数の増加方策の検討について

昨年度会計監査より提案のあった会員数の増加方策の検討について、事務局より近年の会員数が急速に増加しつつある等のデータが示され、増加方策の検討については、しばらく様子を見たいとの報告があり、了承されました。

14 その他

- ①次期監事の推薦については、中四国、九州都市学会より推薦してほしいとの要望が事務局より示されました。
- ②本部事務局および分散事務局の移転の原案が事務局より示され、関係地域都市学会ではその方向で準備を進めることになりました。
- ③九州都市学会より、ホームページを開設したことが報告されました。

第64回大会は石巻市で開催します

日本都市学会第64回大会は、東北都市学会の担当で2017年（平成29）10月27日から29日までの予定で、石巻市内で開催します。会員の皆様には、あらかじめ日程の確保をよろしくお願ひします。

学会賞等選考委員が決まりました

- ①日本都市学会賞（奥井記念賞）および日本都市学会特別賞（まちづくり賞）選考委員会

森傑（北海道）、田淵義英（東北）、土居洋平（関東）、磯部友彦（中部）、大塚俊幸（中部）、小長谷一之（近畿）、山下博樹（中四国）、外井哲志（九州）

- ②日本都市学会論文賞選考委員会

増田聡（東北）、井上繁（関東）、西野淑美（関

東）、林上（中部）、山崎健（近畿）、久隆浩（近畿）、川田力（中四国）、浅見良露（九州）

学会賞候補が出そろいました

日本都市学会賞（奥井記念賞）候補

- ①久保倫子著『東京大都市圏におけるハウジング研究』古今書院、2015.3.31発行
- ②松尾浩一郎著『日本において都市社会学はどう形成されてきたか—社会調査史で読み解く学問の誕生—』ミネルヴァ書房、2015.4.15発行

日本都市学会特別賞(学術共同研究賞)候補

- ①中部都市学会『中部の都市を探る—その軌跡と明日へのまなざし—』風媒社、2015.1.22発行

日本都市学会論文賞候補

- ①工藤裕介『街なかまちづくり活動におけるプロセス支援ツールの活用方法』日本都市学会年報47号
- ②烏蘭基基格『近世日本における蚕糸業の国産化への道程と地域産業の発展』日本都市学会年報47号
- ③久保倫子・由井義通・阪上弘彬『大都市圏郊外における空き家増加の実態とその対策』日本都市学会年報47号
- ④平井太郎『分譲マンションの管理をめぐる「コミュニティ」のゆくえ—組織と個人を媒介する「中間集団」の機能に着眼して—』日本都市学会年報47号
- ⑤杉谷真理子『東広島市の住宅団地における住宅景観の変化と住民意識』日本都市学会年報47号
- ⑥北島理司『ネットワーク解析を用いた避難所配置に関する研究—和歌山県田辺市を事例として—』日本都市学会年報47号
- ⑦菅野瑛大・松本行真・杉山武史『東日本大震災復興に向けた組織の現状とその類型—いわき市被災沿岸部豊間・薄磯・四倉地区を事例に—』日本都市学会年報47号
- ⑧方大年『中国・長春市における大学の立地変容に伴う都市構造の変化』日本都市学会年報47号
- ⑨小原文明『土地所有の変遷にみる近現代—京都市岡崎・南禅寺地区を事例に—』日本都市学会年報47号
- ⑩若杉優貴『地方都市の中心市街地における大型空き店舗の再活用に競合店が与える影響—九州中南部の旧寿屋店舗を事例として—』日本都市学会年報47号
- ⑪張育慶・由井義通・阪上弘彬・杉谷真理子・森玲薫『呉市郊外地域における保育の現状』日本都市学会年報47号
- ⑫金炳珍・外井哲志『韓国における鉄道駅と駅周辺の一体的な開発の制度に関する基礎的研究』日本都市学会年報47号

⑬牛場 智『交通分野でのターゲット戦略による中心市街地商業活性化—金沢市『まちバス』事業を例に—』都市研究14号

2016年度日本都市学会役員(6.12現在)

会長 堂前亮平 (九州)
理事 増田聡 (東北)、千葉昭彦 (東北)、熊田俊郎 (関東)、井上繁 (関東)、西野淑美 (関東)、林上 (中部)、井澤知旦 (中部)、碓井照子 (近畿)、久隆浩 (近畿)、山崎健 (近畿)、由井義通 (中四国)、川田力 (中四国)、堤昌文 (九州)、浅見良露 (九州)
常任理事 森傑 (北海道)、田淵義英 (東北)、土居洋平 (関東)、磯部友彦 (中部)、大塚俊幸 (中部)、小長谷一之 (近畿)、山下博樹 (中四国)、外井哲志 (九州)
監事 檜楨貢 (関東)、高山正樹 (近畿)
事務局長 杉野尚夫 (中部)

分散事務局

本部事務局 (中部都市学会)
460-0008 名古屋市中区栄4-12-26
栄CDビル5A OASIS都市研究所内
TEL 052-252-7741 FAX 052-251-5058
事務局長：杉野尚夫
e-mail：info@toshigaku.org
年報担当事務局 (関東都市学会)
〒357-8555 埼玉県飯能市阿須698
駿河台大学法学部 熊田俊郎研究室
TEL・FAX 042-974-7001 (直通)
責任者：熊田俊郎
e-mail：tkumada@surugadai.ac.jp
学会賞担当事務局 (中四国都市学会)
680-8551 鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101
鳥取大学地域学部地域政策学科 山下研究室内
責任者：山下博樹
TEL・FAX 0857-31-5089
e-mail：yamasita@rs.tottori-u.ac.jp
論文審査担当事務局 (九州都市学会)
〒819-0395 福岡市西区元岡744番地
九州大学大学院工学研究院環境都市部門 (土木)
責任者：外井 哲志
TEL 092-802-3410 FAX 092-802-3361
e-mail：toi@civil.doc.kyushu-u.ac.jp
大会担当事務局 (中部都市学会)
〒487-8501 春日井市松本町1200番地
中部大学人文学部大塚研究室内
中部都市学会事務局
TEL 0568-51-9107 FAX 0568-52-0622
<e-mail> chubutoshi@isc.chubu.ac.jp

地域都市学会事務局

北海道 062-8520札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1
都市地域学会 札幌大学女子短期大学部経営学科小山研究室内 TEL 011-852-9342 (直通)
<e-mail> koyama-s@sapporo-u.ac.jp
東北 970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾309
都市学会 福島工業高等専門学校コミュニケーション情報学科田淵義英研究室気付 TEL 0246-46-0850
<e-mail> tabuchi@fukusima-nct.ac.jp
関東 112-8606 東京都文京区白山5-28-20
都市学会 東洋大学社会学部社会学科西野淑美研究室内
TEL 03-3945-7453/FAX 03-3945-7453
<e-mail> y_nishino@toyo.jp
中部 487-8501 春日井市松本町1200番地
都市学会 中部大学人文学部大塚研究室内
TEL 0568-51-9107/FAX 0568-52-0622
<e-mail> chubutoshi@isc.chubu.ac.jp
近畿 〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-600
都市学会 大阪駅前第2ビル6階
大阪市立大学大学院創造都市研究科小長谷研究室
<e-mail> info@kintoshi.org
中四国 680-8551 鳥取市湖山町南4丁目101
都市学会 鳥取大学地域学部地域政策学科 山下研究室内
TEL・FAX 0857-31-5089
<e-mail> yamasita@rs.tottori-u.ac.jp
九州 839-8502 福岡県久留米市御井町1635
都市学会 久留米大学経済学部・文化経済学科 畠中昌教研究室内
TEL 0942-43-4411/FAX 0942-43-4797
<e-mail> masahata.kurume.univ@gmail.com

学会には、その学会独特の用語がある。日本都市学会は、さまざまな分野の学会に所属する会員が集まっているので、そうした用語に接することができる。
例をあげると、地理や歴史の分野で使われる「巡検」。この「上から目線」の用語に初めて出会った時は衝撃を受けた。大会の時に実施される見学会に「巡検」が使われた大会もあった。初期のころは「見学会」「市内視察」などがよく使われたが、最近は「エクスカージョン」で統一されているようだ。
(杉)